

# ふかまちのまど

第二〇一号 二年二月一日  
発行元 深町連合町内会  
連絡先 電話 六三三八八二

## 連合町内会活動報告

### 役員会開催

連合町内会会長 中村 純  
一月二三日(日)、深町町民会館において役員会を開催しました。主な議題は次のとおりです。

◆川掃除 二月二〇日(日) 八時三〇分

※雨天 二月二七日に順延

○服装 作業のできる服装で(長靴・手袋など)

○道具 草刈機・鎌・鋸など

○その他

各組町内会にて、作業区域・作業要領決定、市役所への書類提出等を行う。

### ◆その他

○上・中・下各町内会の総会は四月一〇日(日)に開催。

○深町連合町内会総会は四月十七日(日)に開催。



## 第六回三原市民ビーチボール大会出場

ビーチボールバレー担当 勝岡茂樹

一月十六日(日)三原リージョンプラザに於いて、三原市二〇地区、一〇一チームの参加で開催されました。

今回から新たに『男女混合六〇歳以上』部門が加わり、深町地区は、土曜日の練習でチームワーク作りをし、六種目に参加しました。六〇歳以上は、メンバー不足の為、今回は参加見送りしました。

熱い声援を送り続けた結果、二〇歳以上四〇歳未満男子は、糸崎・木原連合をジュースの末ストリートで撃破。三位を賭けて、昨年優勝の鷺浦地区と対戦しました。健闘むなしく敗れました。その他のチームも善戦しましたが、一試合目で敗退しました。

『審判が厳しいの、サーブの時ちよつと足が動いただけでも、ビーの笛より、マイツタ』と、選手談。(そうなんです。サーブ時、主審、副審とも、選手との足の動きを、チェックしてますよ。)

ともあれ、怪我人もなく、無事終了することが出来ました。多数の応援、お手伝いありがとうございました。ごさいました。選手及び役員の方、大変お疲れさまでした。来年また頑張りましょう!! \*六〇歳以上の男女募集してま

## 深小だより

### 『家族愛』

深小学校長 山本 恵司

児童養護施設とは、虐待された児童を保護し、その成長を促すための施設です。児童養護施設には、全国に約一〇〇施設あり、その数は増加傾向にあります。児童養護施設には、児童の生活環境を整え、心のケアを行うことが重要です。児童養護施設には、児童の生活環境を整え、心のケアを行うことが重要です。児童養護施設には、児童の生活環境を整え、心のケアを行うことが重要です。



### ぼくの大げな家族

ぼくの大げな家族。親を大切にしたい。お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お弟さん、お妹さん。家族は、愛と絆で結ばれています。家族は、愛と絆で結ばれています。家族は、愛と絆で結ばれています。

## 尚寿会だより

### 新年会開催

尚寿会会長 原 勇吉

一月十八日、恒例の新年会を開催しました。一級の寒波がきて降雪が心配でしたが、当日は寒さも弛み良かったです。



まず最初に出前講座、高齢者福祉課の健康運動指導士より高齢者のための健康づくりについて指導して戴きました。

日常生活に於いて認知症を防ぐには、何も考える必要が無い様な環境では認知症になりやすいので、行動を起す前に疑問を持ち何で、どの様にすれば良いのか、自問しながらすると脳の活性化に繋がります。認知症を防ぐ事ができます。

また、運動についても同様、楽な姿勢で出来る様な運動方法では身体が退化してしまいます。椅子に座るのでも、さつと座るのでなく、大腿骨、腰に負担が掛かる様にする事が必要です。

講師の方は、表情豊かで落語を聞いているようでも時間が過ぎるのが早く感じました。

### 次に、

玉のせ競争

一位 屋敷さん

二位 小柴さん

三位 ボウリング競争

一位 平岡(ト)さん

二位 小川(ト)さん

そして、歓談しながら楽しい会食、あみだくじ。

最後に、本日の最大の楽しみであるビンゴゲーム、良い景品が当たった人、当たらなかった人、悲喜交々で楽しい一日を過ごす事が出来ました。

多数参加して下さいまして有り難うございました。

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

## 深町各種団体二月行事予定

- ◆連合町内会 二十日
- ▼河川清掃
- ◆小学校・幼稚園 二〜三日
- ▼冬期学園
- ▼PTA役員会 四日
- ▼小中連携(二中より来校) 八日

- ▼中国電力出前授業 九日
- ▼来年度入学説明会 十四日
- ▼放課後子ども教室 一日入園新入園児保護者会

- ◆児童会役員選挙 十六日
- ▼持久走大会 十七日
- ▼こま大会、誕生会 二二日
- ▼クラブ活動 二三日
- ▼参観日 二四日
- ▼学級懇談会、お別れ会 二八日

- ◆如水館中学・高校 六日
- ▼中学入試(第二回) 九日
- ▼マラソン大会 十四〜十八日
- ▼面接週間 十九日
- ▼中学学習発表会 (にいたかホール) 十九日

- ※先月号で如水館中学入試(第一回)九日のところを、入学式(第一回)と誤って掲載してしまいました。訂正してお詫びします。(編集室)

梅の小枝でウグイスは春がきたよというたいます……。まさに絵になる初春の風物詩です。しかし、この光景を私は見たことがありません。テレビで放映される画像は、たいしては梅の小枝にとまっているメジロの姿です。なかにはメジロをウグイスと勘違いしている人もあるようです。

### 展望席

ウグイスの美しい鳴き声は聞こえるのですが、その姿を見つめるのは容易ではありません。そして、いつも美しい声で鳴いていると思っていたら、春になるまでは「笹鳴き」といって、

「チャッチャツ」と低い声で鳴いているのだそうですね(その声を聞いたことはありません)。聞いていても気づかないのかもしれない(理想と現実には多少のずれがあるようです)。

そのウグイスの巣にホトトギスは、それをウグイスは自分の産み、それをウグイスは自分の卵と一緒に温め育てるとのことです。それなのに、ウグイスにはホトトギスから何ら報酬もありません。人間社会ではどうでしょうか。契約社会の世の中ではそれ相応の対価が要求されます。

近年離婚も次第に増えてきて、親子関係、子育ても複雑で難しい時代になってきました。ウグイスのように何ら対価を求めず、無心で分け隔てなく、どこに子どもでも我が子と同じように可愛がり、時には叱り、褒めたりしながら地域の皆で育てている環境の構築が何よりかと思えます。くく自然な形で……。

深小PTAだより

通学路看板設置のご報告とお礼

深小PTA会長 福島和加子  
同 環境部長 繁田 和孝

平素より、深小学校PTA活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。昨年十一月のおたよりでお願いいたしました、通学路を中心とした危険箇所周知のための看板設置ですが、深小学校環境部により無事終了しましたことをご報告いたします。

お陰様で子ども達も毎日安心して登下校ができております。皆様方のご理解、心よりお礼申し上げます。



環境部の活動としましては、三月六日(日)に今年度最後の廃品回収を予定しております。二月にはそのお知らせを配布させて頂く予定です。引き続き、皆様方のご協力をいただければ幸いです。

今年度もあと二月となりましたが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

深町子どもを守る会

子どもを みんなで守りましょう



深小の子どもは  
○午後四時頃 下校します。  
※日によって、異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。  
○あいさつ、声かけをしましょう。

歩く会にご参加を

健康づくり推進員 高崎修



駒ヶ原・妙正寺・宗光寺周遊  
月日 二月十五日(火)

行程  
八時三十分 上組公民館発(車)  
九時 周遊開始(徒歩)  
十二時 周遊終了・風食  
十三時 上組公民館帰着(車)

短歌・俳句・詩

中組 仲峠講 竹内ひろみつ

新しき二千十二年迎へ

兔跳ぬごと景気良くなれ



何かこう楽しき話なきものか

思いつ妻の笑顔に救われ

冬空に新しき塔立ち上がり

高圧線は輝きて延び

深町・中之町南の世帯、人口  
H22.12.31 現在 (三原市町別人口集計表より)

町名	世帯	人		計
		男	女	
深町	470	572	587	1159
中之町南	53	67	80	147
計	523	639	667	1306

ピッコロだより  
(知的障害者授産施設)

ハウスの中は 種蒔きの最中です



暦の上では立春、まだまだ寒い日が続きます。昨年植えたパインジなどの花も寒さにちぢこもり、暖かい春の陽ざしを静かに待ち、けなげに耐えています。ハウスの中は種蒔きの最中です。手蒔きをする利用者、機械を使ってする利用者、ポットも土を詰める利用者などと、皆各々、出来る作業をしています。花苗はペチュニア、マリゴ、ルド、ロベリア、千日紅などです。野菜苗はキャベツ、ハクサイ、スナックえんどうなどで、花市場、JAへの出荷等、皆で力を合わせて、沢山出荷できるようにとスタートしています。

三原市の 高齢者福祉サービス②

三原市高齢者福祉課

◇家族介護用品支給事業

常時介護を必要とする高齢者を介護している家族に対し、介護用品の購入を支援します。対象 要介護四又は五と認定された在宅の高齢者を介護している同居家族(ただし、要介護者及び介護者が共に市民税非課税世帯に属する場合に限りません)。

◆事業内容 年額一人当たり七五、〇〇〇円を限度にクーポン券を支給。(四、八、十二月の年三回二五、〇〇〇円分ずつ支給)

◆対象品目 紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー等



◇福祉電話設置事業

ひとり暮らし高齢者で緊急通報装置が必要な人に電話の加入権を貸与します。対象 六五歳以上の前年分の所得税非課税のひとり暮らし高齢者などで緊急通報装置が必要な人

◆利用料 電話料金(基本料金と通話料六三〇円を除く実費)

◇敬老優待乗車証交付事業

三原市内に居住している七〇歳以上の高齢者を対象に市内運行バス(高速バス・空港リムジン・デマンドバスを除く)の優待乗車証を交付します。

◆利用料 一回の乗車につき現金一〇〇円(回数券等は利用できません) ※市街へ乗り継いだ場合は、別途運賃がかかります。

◇高齢者住宅整備資金貸付

高齢者の居住環境を改善するため、高齢者の専用居室等を増築または改造するため必要な経費を貸し付けます。対象 六〇歳未満で市内に住所を有し、親族である高齢者(六〇歳以上)と同居しているか、同居しようとしている人で、高齢者専用の部屋等を必要としており、自力で増築築または改造が困難なひと

◆貸付内容

貸付限度額 四二〇万円  
利率 三%以内  
償還期限 一〇年以内

※相談先

○三原市高齢者福祉課

電話 671-6055

○東部地域包括支援センター

電話 61-4410

(次号へ続く) ▲

広島県福祉 介護サービスチャレンジ教室

地域を結ぶ介護

明るく楽しく元氣よく、住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らすため。そして、魅力ある長寿社会へとつなげるために、福祉・介護サービスへの理解を深めてみませんか?



◇内容

☆講演 「誰もが安心して地域で暮らすために」

☆介護体験 「家庭で役立つ介護技術」

☆レクレーション 「頭と体を動かそう!」

◇参加費 無料

◇参加申込 事前申し込み不要。当日お気軽にお越しください。

◇日時 二月二十七日(日)

十三時三〇分～十五時三〇分

◇場所 中之町コミュニティセンター(中之町二二二)

◇問合せ 東部地域包括支援センター

電話 61-4410

▲

共同作業所 やっさ工房だより

春を告げる 神明市でバザー



やっさ工房管理者 光野婦美恵

三原市内の障害者施設が一同して、バザーをおこないます。是非いらしてください。やっさ工房は、フライドポテト、コロッケ、フランクフルト、コーヒールを販売いたします。皆で作った革製品もありますので、見に来てください。

期日 二月十一日(金)

十二日(土)

場所 隆景広場